

前回の東京ビデオフェスティバル2014作品から ビデオで広がる記録と記憶 東京ビデオフェスティバル2015作品づくりのヒント

ジャーナリズム

3.11以後 原発震災

ジャコウアゲハの謎

谷口正治
63歳
兵庫県
8分10秒

美しい黒いアゲハに興味をもった少年は教師にジャコウアゲハだと教えられる。飼育し始めるとふ化が始まり、生まれた幼虫は卵の殻を食べた。この蝶は謎が多い。毒をもつウマノズクサを食べ、幼虫が「お菊虫」と呼ばれるのはなぜか。観察眼は播州血屋敷の歴史や環境問題にまで広がる。

我家のペットは一匹

関 幸徳
64歳
新潟県
19分14秒

作者宅には蜜蜂の巣箱があり、1万匹の蜂を飼っている。きっかけは妻の趣味の梅酒づくりで夫は純粋蜂蜜を用意すると宣言したからだ。作者の飼育日記はめまぐるしいが、巣別れと蜂球が興味深い。秋、蜂蜜が絞られ美味しい収穫となる。妻も梅酒づくりを再開、蜂たちの短い生命と活動に感動。

家族のあり方を考える

2 Brothers

Worrawut Lakchai
タイ
9分10秒

タイの教育的メッセージドラマ。些細なことで幼い兄弟に喧嘩は絶えない。父親はいい加減辞めると叱るが、相変わらずだ。野外での弁当でも片方が勝手に食べてしまう。父が与えたサッカーボールでも同じだ。怒った父はボールを2つに切ってしまう。上手く遊べない兄弟は協力して2つを結んで一つのボールにしてみるが、

銀輪15,000kmシルクロード20年

河野照夫
73歳
東京都
9分59秒

自転車愛好者 地球と話す会! 600人が参加したプロジェクトの記録だ。雨の西安からゴールの晴れたローマまでのシルクロード15,000kmを20年かけて走破。上り坂と暑さと砂嵐に悩まされ、赤道の4割を走り、訪れた国は15。各地で子どもや村人たちと交流会を行った市民大使の活動も紹介。

白ねぎに挑戦

中森義隆
65歳
広島県
19分00秒

親の協力を得ながら、初めて白ねぎづくりに取り組む中年息子の農業日記だ。植え付けだけやればすくすく育つわけではない。初時き、草刈り、追肥をやり、時には害虫、白絹病に悩み、土寄せをすること5回。手間がかかるが収穫の喜びも大きい。ローアングルのカメラワークとつばやきが独特。農家の現実が見える。

終章の祈り ～あなたに愛を遺して～

白井山由子
65歳
神奈川県
9分53秒

終末医療病院に勤める看護師が患者家族の許可を得てカメラを廻す。死期が迫っている患者も撮られることで少し元気をとり戻すようだ。認知症を患う高齢女性。彼女の楽しみは見舞いに来る娘夫婦とのふれあいだ。娘婿はプロのカンツォーネ歌手で、その歌声にうっとり。時には衝撃の告白もある。家族の記憶遺産だ。

Dear Flying SHISA

塚原真梨佳
21歳
京都府
19分40秒

退役した父にカメラを向けながら、「父親が自衛官だったことが嫌だった。」と語り出す娘。国よりも家族の方を大事にしてほしかった。ビデオがクッションになって親子の本音が語られていく。急患空輪の任務に就いていた父もすっかりと「気持ちのキャッチボール」を返す。自衛隊家族の心の動きが興味深い。

ノネコの引越し作戦 ～海を越えて命を守る～

岡田紗由香
中央大学
FLP松野一ゼミ
20歳
東京都
10分05秒

世界自然遺産の小笠原。珍しい生物が豊富なはずだが、生物の一部が絶滅していて、原因の一つが外来種のノネコにあるという。200年前人が定住し、戦時中に無人化したことから飼育猫が野生化した。一人の獣医が中心となってノネコを引越させ、本土(東京)で飼育猫とする活動を追う。飼育主の笑顔が素敵だ。

ペルーの甲子園 ～佐藤道輔先生と元球児たちの30年～

浦 宏樹
66歳
東京都
19分53秒

ペルーの友人から届いたDVDは故佐藤道輔氏を追悼するミサの映像だった。佐藤氏は「都立の星」で知られた高校野球の監督で、ペルー野球を温かく支援してきた。活動は野球道具の寄贈から指導者の育成まで及び、亡き後も続いている。「ペルーの甲子園」をめざしての歴史に教子の証言が溢れる。

祖母

三浦 渉
25歳
東京都
20分00秒

平凡な家庭でも孫からみると家族の歴史は謎だ。仙台の88歳の祖母は認知症が進んでいて、記憶が定かではない。祖母といつも一緒にいるのが人形の「めぐみちゃん」。1世紀前に米国に移住した親戚が50年前に贈ってくれたらしい。作者は祖母を探しにシアトルへ向かい、初めて大勢の親戚たちと対面する。

6丁目13番地

小野塚了
75歳
長野県
5分30秒

高齢者の独り暮らしは暗くなりがちだが、この作者はすこぶる明るい。タイトルは自宅の番地で、今では周囲の中でとりわけ古い家となっている。これが、最後まで住み続けるという。この家には自分まつわる家族の思い出と貴重な品々がたくさん残っているから。元気がでてくるとビデオ家族史。

長妻工場裏側

長妻 洋
75歳
茨城県
8分00秒

若いころから修理屋をやったかったと振り返る家族史。作業場を近代設備にし、一人前になった整備士の長男にバトンタッチした心機を語る。順風とはいかない。事務所で寝起きすることが多くなった長男の生活にカメラは心配げだ。長男が仕掛けたブログを使ったPRで最近では売上アップが図れたという。家族の空気感がいっぱい。

町の小さな映画館

よしおあきら
70歳
奈良県
20分00秒

ビデオプロジェクトとして興味ある活動。経営していた店を辞め旅に出た作者は北海道の港町で小さな映画館に出会う。客が一人でも上映しているのに驚く。自作を上映して貰え、初体験に感動。帰宅後、わが町の公民館で「元気が出る映画館」を始めようと提案。予算上、自主制作の上映のみだが、これを受けて今も継続中だ。

広島原爆の惨禍 ～もう一つの証言映像～

松田治三
76歳
広島県
18分50秒

瀬戸内海に浮かぶ広島は自然豊かなが、1971年土木作業中に617体の遺体が見つかった。広島原爆での被災者を秘かに処理するために埋められたものだ。発掘の模様を8ミリフィルムで収めたのがビデオ仲間の中歌健雄氏。作者はこの映像を足掛かりに、証言をもとに当時を解明する。映像記憶遺産としても貴重。

本土初空襲の犠牲者

鈴木賢士
81歳
東京都
11分30秒

戦争の悲劇を風化させず後世にどう伝えるか。作者は関係者の証言や資料を収集しビデオに取り組み。第二次世界大戦、真珠湾攻撃の4か月後、関東上空に敵機が現れ空襲で39名が死亡したことは知られていない。早稲田中学でも生徒が犠牲になり、今でも追悼が行われている。教材に相応しい。

活動日記

きっと世界は素晴らしい

川満佐和子
県立芸術総合高校
17歳
埼玉県
15分03秒

女子高生は直感で一人の男子高校生の言動が気になる。彼には充実感がないのだろうか。放課後、屋上でうっぶんを晴らすかのように絶叫を始める。彼女も気がついて駆け上がり絶叫を始め、二人に安堵感が漂う。梓にとらわれないドキュメンタリーのような自然体の演出とクローズアップが新鮮。

Od-project

米山 肇 + ARTLIVERS グループ
神奈川県
11分13秒

相模原市での全国高等学校弓道選抜大会でのプロジェクトマッピングをもとに構成している。弓道は美しいと認識したのが東北災害との対決構図。競技を超えた現代の武道を感じた。地元の紹介ということで「小惑星探査機はやぶさ」と「弓道」を重ねているのも興味深い。映像ショーイングの広がりを感じる。

あそぶ

澤田彩織
県立芸術総合高校
18歳
埼玉県
9分51秒

絵を描くことを遊びにした芸術高校生の共作。円になり、くじ引きで席を決め、お互いの似顔絵を描き合う。おしゃべりが楽しそう。この絵を使って教室や屋上、体育館、校庭でダンスを始め、終には撮影しているビデオカメラ女子も参加してパフォーマンスが繰り広げられる。アルバムビデオの傑作。

家族自画像

ファンタジーの表現

Express

森江康太
28歳
東京都
6分09秒

宮沢賢治作「銀河鉄道の夜」の創作続編のアニメ作品。親友カムパネルラは川で溺れた。孤独なジョバンニは独り丘で演奏し、霧で思い出にふける。亡き友と再会したことから、幻を追いかける。ピアノ演奏とともに深い友情が丁寧に描かれている。水の霊の表現は3.11への鎮魂歌とも受け止めた。

ネジとねこ

馬場美紀
35歳
東京都
9分25秒

線画タッチのメルヘンなアニメーション。工場でネジを作り続けている職人のネコが主人公で、不可思議なカプカプ文学を連想させる。華やかなテレビの芸能人を見て、自分を惨めに思うようになり、落ち込み、引きこもってしまう。しかし、嵐で壊れた時計塔を直し、1本のネジに込めたものづくりへの思いを再確認する。

ニワトリ物語 ～育む時の中で～

篠原健太
24歳
大阪府
17分48秒

童画タッチの切り紙アニメーション。ニワトリ一家の苦難だが、愛情一杯の子育てだ。牝鶏は卵を抱いて身動きが取れない。雄鶏は働き者で朝が早い。釣りに動き回る妻の魚を捕まえることができた。カラスの群れや蛇に襲われ、蛇には卵を取られてしまう。狐と生死をかけた戦いを経て、無事雛は成長する。

たなぼた

青柳完治
82歳
群馬県
2分00秒

初夢初笑いのドラマ。熟年夫婦による熱演が可笑しい。元日の新聞は重く、夫はポストから運ぶ途中にギョウリ腫になってしまい病院で安静となる。妻の連絡が取次店が閉りにやってきた。本社から見舞金30万円出たという。妻は内緒で大平を自分の財布に入れてしまう。賢沢に特上録重を注文してにんまり。

有朋自遠方来 ～友あり遠方より来る～

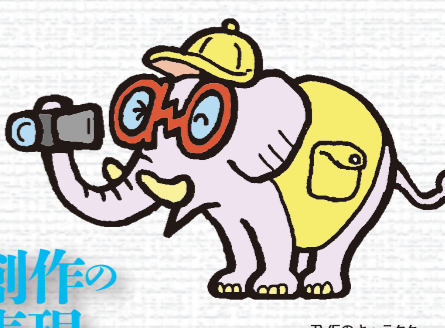
横田允孝
78歳
千葉県
9分30秒

映像合成技術を使用した平成の一人紙芝居である。高齢者がコミカルにまとめた。男は散歩しているが亡くなったはずの友人に再会する。友人は黄泉の国からやってきた。聞けば温泉入浴中に亡くなり、地獄で閻魔さまのお裁きを受けていたが返屈で、運池から地球を覗いていたら落ちてしまったという。

30秒のセカイ

film_puzzle グループ
東京都
3分41秒

30秒で完結する最長編で笑える4語構成のドラマ。1話は「小説」。推理小説が大好きな几帳面な男性の至福のひと時への細やかな準備。その積み上げたものが一瞬にて…。2話は「今日も料理」。人気番組の視聴率が低迷。プロデューサーから驚きの発表が。さあ、どうする。料理の先生!! などなど。



---TVF2014優秀作品
---TVF2014佳作作品